#### Title of the Prior Art

Japanese Published Utility Model Application No.60-77179

Date of Publication: May 29, 1985

## Concise Statement of Relevancy

Translations of Claim 1, Brief Description of Figure 4, and Description of reference numerals

#### Claim 1

A video screen having, on a rear surface of a screen plate, vibrators which divisionally vibrate the screen plate at plural points, and said vibrators vibrating the plural points with different phases.

### Brief Description of Figure 4

Figure 4 is a cross-sectional view illustrating the specific configuration of each of the vibrators shown in figure 1.

### Description of Reference Numerals

1...screen plate, 2,2a~2i...vibrators, 6...magnet, 11...voice coil

#### 19日本国特許庁(JP)

#### ①実用新案出願公開

## ◎ 公開実用新案公報(U) 昭60-77179

@Int Cl.⁴	識別記号	庁内整理番号	母公開 昭和60年(1985)5月29日
H 04 R 1/00 G 03 B 21/56 H 04 R 1/02 9/06	HAA 103	7314-5D Z-8306-2H 7314-5D 6733-5D	審査請求 未請求 (全3頁)

図考案の名称 映像スクリーン

②実 頭 昭58-168992

②出 顧 昭58(1983)10月31日

砂考 案 者 稲 永 潔 文 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内

の出 願 人 ソニー株式会社 東京都品川区北品川6丁目7番35号

⑩代 理 人 弁理士 小松 祐治 外1名

#### 砂実用新案登録請求の範囲

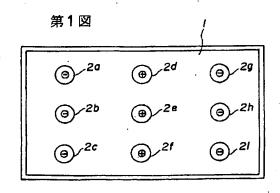
- (1) スクリーン板の裏面に、酸スクリーン板を複数の点で分割振動させる加振器を設け、この加振器により上記複数の点を異なる位相で加振するようにしたことを特徴とする映像スクリーン。
- (2) スクリーン板の複数の点を分割振動させる加振器がそれぞれ別体の加振器で構成されていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載の映像スクリーン。
- (3) スクリーン板の複数の点を分割振動させる加振器を1個とし、この加振器のボイスコイル部分及びマグネツト部分を直接もしくはアームを介してスクリーン板の複数点と結合し、それぞれを異なる位相で加振するようにしたことを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載の映像スクリーン。

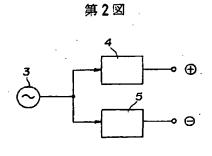
#### 図面の簡単な説明

第1図は本考案映像スクリーンの第1の実施例

を示す裏面図、第2図は本考案における加振器の位相制御回路を示す図、第3図は第1図におけるスクリーン板の振動モードを示す説明図、第4図は第1図における加振器の詳細を示す断面図、第4図は第1図における加振器の詳細を示す断面図、第5図は本考案映像スクリーンの第2の実施例を示す裏面図、第6図は第5図のVIーVI線に沿う拡大断面図、第7図は前記した第2の実施例における変形例を示す加振器の断面図、第8図は本考案映像スクリーンの第3の実施例を示す裏面図、第9図は第8図のIXーIX線に沿う拡大断面図、第10図及び第11図はそれぞれスクリーン板と加振器との間の連結に関する各別の適用例を示す要部の断面図、第12図は本考案映像スクリーンの使用例を示す説明図である。

符号の説明、1……スクリーン板、2,2 a~2 i……加振器、6……マグネット、11……ボイスコイル。

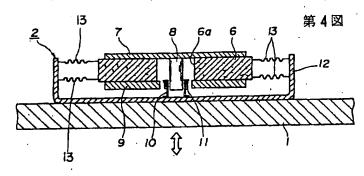


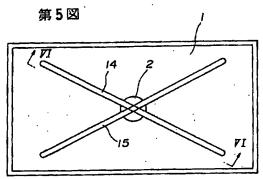


# 実開 昭60-77179(2)

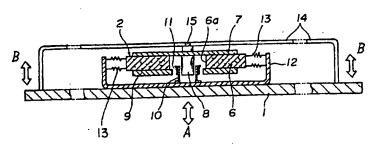
第3図

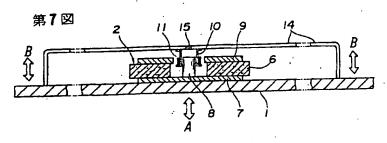






第6図





# 実開 昭60-77179(3)

